

クレーム対応力向上研修 ～組織として対応する～ 実施要領

- 1 目的 「住民の満足とは何か」を意識し、クレームに対応する心構えや交渉の技法を学ぶことで住民サービスの向上を目指す。
- 2 対象 全職員
※同一職場から異なる階層の複数名（例：係長と部下、課長と係長等）での参加をお願いします。
- 3 定員 48人
- 4 会場 高知県自治会館2階 こうち人づくり広域連合研修室（高知市本町4丁目1-35）
- 5 日程 令和3年10月15日（金）
- 6 持参物 職場でお使いの名札

カリキュラム		時間	講師
9:00	1 クレーム対応の基礎知識 ＜実習＞グループディスカッション	7.0	イノベーション・スクエア 代表 関根 健夫 氏 (せきね たけお) [略歴] 昭和54年 武蔵工業大学（現東京都市大学） 工学部卒業、藤和不動産株式会社（現三菱地所 レジデンス）入社 昭和63年 株式会社アイバック・ビジネス教育 研究所設立 代表取締役 令和3年 株式会社アイバック・ビジネス教育 研究所解散 イノベーション・スクエア設立 代表 [連載] 「月刊ガバンス」（ぎょうせい） “そこが知りたい！クレーム対応悩み相談室”
10:00	2 クレーム対応の注意点		
11:00	3 組織対応の重要性		
17:00	4 対応能力をさらに高めるために		

<担当者から>

仕事をしていると、行き違いや思い違いからのトラブルはつきものです。この研修では、怒っているお客さまを落ち着かせるポイントや、こちらの話を冷静に聞いてもらうための心配り等、クレームへの対応を学ぶことができます。個人のクレーム対応能力を高めるためにも、ぜひご参加ください。

また、係長と部下、課長と係長など、同じ職場から複数でご参加いただければ、組織として対応することの大切さを共有することができますので、この機会にご参加ください。

こうち人づくり広域連合 担当：高橋 由人
高知市本町4丁目1-35 高知県自治会館4階
TEL：088-873-0333
FAX：088-872-7716
E-mail：kouiki@kochi-hitozukuri.or.jp
HP：http://www.kochi-hitozukuri.or.jp